



IWAMI CHISUIKAN HIGH SCHOOL IWAMI CHISUIKAN HIGH SCHOOL IWAMI

平成 29 年度人権・同和教育講演会

先月 20 日（金）に帝京大学客員教授の高塚人志先生をお招きして講演会を実施しました。演題は「あなたがそばにいと元気になる - 大切にされた体験 -」で、人と人との関わり、コミュニケーションの大切さについて体験的に学ばせていただきました。先生は鳥取県のご出身で、高校の教員として生徒の問題行動の多かった現場で、生徒と真剣に向き合い、コミュニケーションをはかるところからスタートされました。「話すことは（心の中でずっと抱え込んできた重たいものを）放すこと」、自分の苦しい思いを解き放って人に話したとき、それを真剣に受け止めてくれる相手がいることが如何にありがたいことか……。ご自身が病気で経験されたエピソードを交えながら熱心に生徒たちに語っていただきました。普段、私たちは人と接するとき、目に映っていても（意識して）見ていない、耳に入っても聴いていないということが良くあります。コミュニケーションとは、言葉のやり取りにとどまらず、態度や表情からも相手の心情を探り、心の中の想いについて伝え合い共有・共感していく取り組みであり、互いにとってそれがどれほど大切なことがわかりました。コミュニケーションは人と人との間に起こる化学反応のようなものです。思いや考えをそれぞれが伝えることなく抱え持っているだけでは 1 と 1、互いに情報として交換するだけなら $1 + 1 = 2$ 、でも互いに想いを伝え、受け取りながら絆が深まることで $1 + 1 =$ になる可能性を秘めています。普段生徒たちが経験する講演会の形式とは異なって、先生は、生徒たちの間に入ってこられ、間近な距離から声をかけておられました。生徒たちも先生の想いをしっかりと受け止めて、今回学んだコミュニケーションの大切さを、今後の学校生活に活かしていかれることと思います。



研修から学んだこと・感想……

私は「コミュニケーション力」というものは自分が人前で話す能力のことだと思っていましたが、今回の講演を聞いて、話す能力よりも“聞く（聴く、訊く、聴く）能力”のことが重視されることを初めて知りました。将来自分がどんな職についても、コミュニケーション能力は不可欠であり、自分自身も正しいコミュニケーション能力を持った大人になりたいです。基本的に家の外ではヘラヘラしている分、家の中ではイライラして、親に嫌な態度をとっていた時期がありました。その時、私はケンカをするという形でしか親と向き合って話すことができませんでした。しかしケンカして言いたいことを全部言えた時、親がずっとそれを聞いてくれた時、すごくスッキリしました。今日の話聞いて、私は自分の気持ちを誰かに“聞く”ことをして欲しかったんだと気付きました。そしてコミュニケーションの大切さを改めて感じました。コミュニケーションとは、自分の話したいことをただ話すだけでなく、相手の話をしっかりと聴くということも大切だと知りました。そうした相手の話を真摯に聞いてあげるという姿勢が、話し手の心の解放へと繋がるということもわかりました。「大切なことは誰かに必要とされていることを実感することだ」ということを聞いて、なるほどと思いました。部活の人数がとて少ないので、部活動の時に実感することができます。Give and give 「与え続けることのできる人になろう」、周りの人に元気や勇気を与えることが、どれだけ難しく、そして元気や勇気をもたらした人はどれだけ嬉しいのかを考えると Give and give は難しいことであり、そしてとても大切に優しい気持ちが表れることなんだと思いました。高塚さんの講演会の中でとても心に響くことがたくさんありました。自分が相手の話をきちんと正面を向いて聞いているかを自分の中で問いかけてみたり、人として人の話が聞いている人間なのかをよく考えることができました。自分はソフトテニスというスポーツをやっているの、人の話を聞いて吸収をして、自分の根っここのところを強くして行けたらいいなと思いました。私は先生の話聞いて親や友達に大切にされているんだと改めて実感しました。私は小学生の時に赤ちゃん登校日を体験しました。その時も赤ちゃんの親さんが名前由来などとても大切に話して下さったことを覚えています。今もその赤ちゃんとは年賀状などで交流しています。高塚先生が結んで下さった縁をこれからも大切にしていきたいです。「自分が何かをしたから、相手も自分に何かしてくれるのを待つ」ではなく、自分が相手に与え続ける！と言われる高塚さんをとてもすごい！と思いました。今回の講演会をきっかけに、自分と自分の周りの人間関係について見直すことができました。自分が相手に大切にされていたんだということに改めて気づけて良かったです。今私は話を聞いてくれる友達がいるから、いっぱい相談できるし、楽しく生活できているんだと思います。そのことに感謝しないといけないんだと思います。今日改めて学んだことがいっぱいありました。人が話している時に友達と話したり、誰かの間違いを笑ったりしていた自分がいて、そんな事普通とか思ってた自分が、今回の講演を聞いてとても最低なことをしているし、一生懸命前で授業してくれる先生に対して、とても失礼なことをしていると思ったし、前で話している人が不快な気持ちになるので笑ったりせず、誰かが話しているときは静かに聞いたり、笑わないように相手のことを考えてこれから過ごしていきたいです。